

2023. 7. 10

ワクワクドキドキ・・・。ホタルの夏がやってきました。今年はどうでしょうか？ 稲の成長は順調ですが、水田雑草のコナギがいつも以上に繁茂し、悪戦苦闘の日々が続いています。夏本番のような日々、真っ白なヤマユリが一服の清涼剤です。暑さ対策をして夏を元気に乗り切りましょう。



生きものごきげん 夏



<季節メモ>セミの一生、短い、長い？  
 セミの声が猛暑の夏到来を感じさせます。そんなセミの羽化シーンを見たことありますか。セミの幼虫期間は三年から十数年、土の中で過ごしたのち、成虫になるために地上へ・・・。夏の夕暮れ、地上に出た幼虫は、木の幹や葉っぱの裏で羽化します。幼虫の背中が割れ、白い成虫が姿を現し、徐々に翅を広げていく様子は、まさしく自然の神秘です。数日後に鳴き出し、交尾、産卵、この間わずか1週間ぐらい。寿命が尽きたセミが道に落ちていることが・・・。この夏は近くの公園でセミの羽化をそっと見守ってあげてください。

写真・編集：晝間

